

# 稜線山歩 白髪山へ剣山



尾根道や稜線を歩くというのはどにかしらの分水嶺を歩いていることである。

天から降ってきた雨が、どちら側にもおちるからによって流れるりも異なるし、うろちる里も異なる。

どちら側におちるかの分岐点が分水嶺だ。僕自身も、これはどいづの人生の分水嶺をこえてきた。

水が流れるように自然にこたえ、思い込んでこえてみた。

はたしてよかったのか、どうなのか。それは海に着くまでわからないうた。

これからは毎日、分水嶺だ。

**緑の回廊**

- ゆっくり登りはじめよう！ ウォーミングアップ！
- リュックや靴や服装の長になるところは早目に直しておこう！ 歩き始めは、体調がイマイチと気がたつ引き返す区間も大事！
- もちろんだ、下界が晴れて山道は急変する。常に備えよう！
- 荷物は紙一枚でも軽くしたいね（生の荷物は）

スタートしてからずばり重力がつかいかかるとも、苦しい。

でも、大坂を60分

忍の一字！！

少しづつ適応して、から、ふしぎな。

一歩ずつ慎重に。山登りの鉄則！！

無事に家まで帰ること！！

シカの食害がひどい。モミのうめき声がきこえるようだ。

下りは迷いやめ、慎重に。上りはぼんやり、慎重に。

早目、こまめに休む。山のおやつは、おにぎりにして、食べやすいようにする。

熊が棲息している。

石立山へ、たいへんな難路らしい。

四国は山の国をなみと見わたる山立。

白髪山へ、迂回路。

三ツ嶺へ一望。

白髪山へ、迂回路。

白髪山へ、迂回路。